

団体・事業所ヒアリング実施概要（案）

1. ヒアリングの目的

第8期西東京市障害福祉計画・第4期西東京市障害児福祉計画の策定に向けて、市内の当事者団体やサービス事業所の実態、地域ニーズ、課題等を把握し、本市における障害福祉・障害児福祉施策の現状把握のための基礎資料を作成することを目的として実施する。

2. 実施時期

令和7年10月下旬～11月中旬頃

3. 実施方法

団体・事業所区分ごとのグループインタビュー形式

4. 対象団体・事業所

概ね50団体・事業所に実施予定。団体・事業所区分は以下のとおり。

①団体向けヒアリング

区分
当事者団体
家族会
特別支援学校 PTA

②事業所向けヒアリング

区分
在宅生活を支援するサービス（居宅介護、短期入所等）
昼間の生活を支援するサービス（生活介護）
住まいの場としてのサービス（グループホーム）
生活訓練のためのサービス（自立訓練）
就労訓練のためのサービス（就労移行支援、就労継続支援等）
相談支援に関するサービス（相談支援、計画相談支援）
基幹相談支援センター、地域活動支援センター
児童発達支援
放課後等デイサービス
地域生活支援事業（移動支援、日中一時支援）

5. 主なヒアリング内容

①団体向けヒアリング

- 障害福祉サービスを利用する上で課題となっていることや困っていることについてお聞かせください。
- 地域生活を行う上で、西東京市で不足している障害福祉サービス（障害児支援）は何だと思いますか。
- 「障害への理解」を促進するために何が必要だと思いますか。
- 貴団体のメンバーから特に多く挙げられる要望等がありますか。
- 福祉施設を利用している障害者が地域生活へ移行するために、どのような支援やサービスが必要だと思いますか。
- 西東京市が今後重点的に取り組むべきことは何だと思いますか。

②事業所向けヒアリング

- 貴事業所で、サービスを提供する上で課題となっていることについてお聞かせください。
- 西東京市における障害福祉サービスへのニーズについて、変化を感じることはありますか。
- 西東京市で不足している障害福祉サービスは何だと思いますか。
- 貴事業所では、人材を確保するために、どのようなことに取り組んでいますか。
- 貴事業所では、スタッフの質の向上など人材を育成するために、どのようなことに取り組んでいますか。また、今後取り組みたいことはありますか。
- 障害福祉サービスの提供（利用計画の作成）において、供給側として困ることが多いのはどのようなことですか。
- 障害福祉サービス利用者から特に多く挙げられる要望等がありますか。
- 相談支援や関係機関等の連携について、さらに強化していくために、どのようなことが必要だと思いますか。
- 貴事業所において、今後3年間（令和10年度まで）に事業拡大または新規参入のお考えはありますか。また、新規サービスに参入又は事業拡大する上で、課題となることは何ですか。
- 福祉施設を利用している障害者が地域生活へ移行するために、どのような支援やサービスが必要だと思いますか。